仕様書兼設備内訳書

公告番号[4]

| 設備名 | 自動計量ライン一式(ドライりんご計量) | |
|--------|---|---|
| 機械名 | ①自動計量ライン(4種ミックス対応) | ②自動計量ライン(個包装対応) |
| 使用目的 | ドライりんご商品の自動計量工程 | アソート用ドライりんご商品の自動計量工程 |
| | ドライりんご、ナッツ(くるみ、カシューナッツ、アーモンド等)計4種類の具材の組み合わせ計量が可能であること。 ※品質管理の観点からプレミックスは不可。それぞれの具材で計量必須。 | ドライフルーツ、ナッツ(くるみ等)の計2種類の具材の組み合わせ計量が可能であること。 ※品質管理の観点からプレミックスは不可。それぞれの具材で計量必須。 |
| 必要能力等 | 1日あたり8,000袋(5時間稼働/1分間に26.6袋)の計量能力があること。 | 1時間あたり4,000袋(1分間に66.6袋)の計量能力があること。 |
| | 乾燥剤の自動投入機を付属していること。 | 不良品(過量軽量等)発生時には振り分け装置で自動振り分けを行い、ラインを止めずに不良品を排除できること。 |
| | ドライりんごの自動計量→金属探知→(自動袋詰めシール機で包装)→ 逆金属探知→重量チェックが可能なラインであること。 | ドライフルーツの自動計量実績があり、糖分によるべたつきのある個体の 搬送(エンボス加工ノウハウ等)も可能であること。 |
| | 不良品(過量軽量おより脱酸素剤未封入等)発生時には振り分け装置で 自動振り分けを行い、ラインを止めずに不良品を排除できること。 | |
| | ドライフルーツの自動計量実績があり、糖分によるべたつきのある個体の搬送(エンボス加工のノウハウ等)も可能であること。 | |
| | | |
| 配置スペース | W7,000(mm)×D3,700(mm)のスペースに収まること。 | W5,300(mm)×D2,2000(mm)のスペースに収まること。 |
| 特記事項 | ・新品に限る ・日本製に限る (故障部品の調達等、機械トラブル発生時速やかな復旧が求められる主要な設備であること。またメンテナンスに特殊な技術が必要なため) | |